



# 令和5年度 第3回 部活動のあり方検討委員会

～ 会議資料 ～

加古川市教育委員会



## 報告事項

### (1) R5試行プランの取組状況について

# (1)R5試行プランの取組状況について

## 【実施した試行プラン】

- 吹奏楽部「複数地域指導者活用プラン」
- 柔道部 「拠点校方式 格差解消プラン」
- 陸上部 「スポーツ施設・学校施設併用プラン」
- 野球部 「活動エリア想定プラン」

# 吹奏楽部(継続)「複数地域指導者活用プラン」

【会 場】:別府中学校音楽室

【指導者】:地域クラブ指導員(2名)

【対 象】:別府中学校(吹奏楽部) + 連携協力校(吹奏楽部)

【実施日】:R4度から継続で毎週末 休日1日 + 必要に応じて平日

【実施状況】:別府中22名(1・2年17名)、平岡南中12名(1年生)

12月・1月に平岡南中へ地域指導者を派遣完了

## Point

- ・地域指導者の複数指導体制
- ・地域指導者間の役割分担、および指導者育成
- ・連携協力校への地域指導者の派遣

▼別府中での全体指導



▼複数体制での指導



▲平岡南中での技術指導

▲平岡南中での技術指導

# 柔道部(新規)「拠点校方式 格差解消プラン」

【会 場】:別府中学校武道場

【指導者】:地域クラブ指導員(2~3名) ※登録は5名

【対 象】:別府中学校(柔道部)

+柔道部のない市内中学校7校(1~2年生)

【実施日】:令和5年10月~令和6年3月まで月1回

【実施状況】:20名(別府中以外3名) 10月以降全6回 実施完了

## Point

- ・広域な取組へのアプローチ
- ・潜在的に眠っているニーズの掘り起こし
- ・地域指導者のチーム体制づくり

▼指導者のローテーション



▼拠点校以外からの参加



▲柔道における礼儀作法

▲複数体制での技術指導



# 陸上部(継続)「スポーツ施設・学校施設併用プラン」

【会 場】:加古川運動公園陸上競技場、神吉中学校、志方中学校

【指導者】:地域クラブ指導員・兼職兼業教員(6人)

【対 象】:両荘中学校、神吉中学校、志方中学校(陸上競技部員)

【実施日】:令和6年1月～令和6年3月まで月1回

【実施状況】:40名 1月以降全3回 実施完了

## Point

- ・種目数を増やしての種目別の専門的指導
- ・スポーツ施設(公共施設)と学校施設との併用
- ・教員の兼職兼業

▼身体のメカニズムを学ぶ



▼本番と同じ競技場で試走



▲各種目に特化した練習



▲屋内練習場の活用

▼神吉会場(長距離)の様子



▼志方会場(投てき)の様子



▲競技場(短距離等)の様子



▲競技場(跳躍)の様子



# 野球部(新規)「活動エリア想定プラン」

【会 場】:神吉中学校、陵南中学校

【指導者】:地域クラブ指導員・兼職兼業教員(陵南会場:5人 神吉会場:6人)

【対 象】:神吉中学校、志方中学校、陵南中学校、山手中学校(野球部員)

【実施日】:令和6年1月に2回

【実施状況】:20名 全2回中1回実施完了(雨天のため1回中止)

## Point

- ・適正な移動距離を考慮した活動エリア
- ・野球における充実した練習のための適正な人数規模
- ・教員の兼職兼業

## ▼陵南会場の練習計画



## ▼対戦形式のピッチング練習



## ▲地域指導者による技術指導

## ▲対戦形式のバッティング練習

▼神吉会場の対面形式の練習



▼ポジションごとの守備練習



▲地域指導者による専門的指導



▲ピッチングに特化した練習

## 協議事項

(1)R6年度における  
新たな試行プランの実施について

# 吹奏楽部「複数地域指導者連携プラン」

## 検証のポイント

- ・ 地域指導者の複数配置によるメリットをさらに広げる取組
- ・ 吹奏楽連盟と連携した取組
- ・ アプリを活用した効果的な連絡等のあり方

## 想定案

<u>会 場</u>	別府中学校音楽室 + 連携協力校(2校) ※文化庁委託事業(R4,5)
<u>指 導 者</u>	地域クラブ指導員(2名)
<u>実施日時</u>	毎週末 休日1日 + 必要に応じて平日



## 柔道部 「拠点校方式 格差解消プラン」

### 検証のポイント

- ・ 柔道協会と連携した指導者の確保
- ・ 潜在的に眠っているニーズの掘り起こし(年度当初)
- ・ アプリを活用した効果的な連絡等のあり方

### 想定案

会 場 別府中学校 武道場

指 導 者 地域クラブ指導員(2～3名) ※登録は5名程度

実施日時 4月より月1回 ※柔道部のない学校への募集

## 野球部 「活動エリア検証プラン」

### 検証のポイント

- ・ 適正な移動距離を考慮した活動エリア
- ・ 野球における充実した練習のための適正な人数規模
- ・ 教員の兼職兼業

### 想定案

<u>会 場</u>	市内中学校5～6会場
<u>指 導 者</u>	地域クラブ指導員(兼職兼業教員を含む)
<u>実施日時</u>	総体後の8月以降で検討<今後要調整>

## 検証のポイント

- ・ 部活動にない新たな種目におけるニーズの把握
- ・ 受益者負担のあり方
- ・ 複数の種目を選択できる仕組みのあり方

## 想定案

会 場 加古川漕艇センター付近の流域

指 導 者 地域クラブ指導員 ※指定管理者や地元の競技者等

実施日時 7月～ 毎週末 休日1日

# その他、新規に検討している試行プラン

## 対象選定のポイント

- ・ チームスポーツの種目を対象に検討
- ・ 全ての学校には部がない種目を中心に検討

## 想定される対象部活動(案)

- ・ サッカー
- ・ ハンドボール
- ・ ソフトボール 等

〈実施の可否も含めて今後要調整〉